

## カイ島における日食観測

東京理科大学天文研究部日食観測隊（カイ隊） 安部 賢一

カイ島はスラベシ島とニューギニア島にはさまれたバンダ海の東に浮かぶ小さな島である。理科大日食観測隊は1980年のアフリカ・インド日食における2点観測をベースに、今回も多点観測を計画した。（1982年4月）

頭初、ジョクジャカルタ、ウジュンパンダン、ポートモレスビーの3地点で行なうはずであったが、これらの皆既時刻の差が、ジョクジャカルタ、ウジュンパンダン間31分、ウジュンパンダン、ポートモレスビー間62分であることから、もう1地点を、ウジュンパンダン、ポートモレスビーの中間に設けて30分間隔の4点観測が行なえないものかと候補地の調査を行なった。（1982年6月）

インドネシア大使館、政府観光局ではあまり詳しくわからず、現地にお問い合わせると皆既帯の通るバンダ海のいくつかの島々の中ではカイ島が最も有力で、アンボンから飛行機で行けそうであるということであった。

しかし、その後現地の様子は最後まで全くわからず、不確定要素が多いことから他の3地点

